

キヤノンマーケティングジャパン株式会社様、2023.5.2 講演感想ピックアップ

食品ロスは身近な問題で言葉は耳にすることがあったが、実際にコンビニ店舗 468 万円という話など、数字を聞くと非常に驚く部分が多く、食品ロスとフードロスの違いなど、理解できていない部分も多いんだと実感した。一方、身近な分、我々にもできることは多いと思うので、日頃から意識して実践していきたいと思った。

凄くわかりやすく、興味深い講演でした。ごみの処理にもすごくお金がかかっていることを知り、家庭でごみを乾燥させる製品などを自分から積極的に購入して使用したいと思います。ビジネスとしては、やはり食品ロスをより削減するところで貢献できれば良いなと思いました。

企業の食品ロスに対し、当社技術を用いた製品など、何か貢献できることがあるのではないか、模索していきたいと思いました。

井出さんの講演を受けて、知らないことや知らない施策がたくさんあり、とても勉強になりました。また、資料にあったイデルミ物語を見て、井出さんの行動力に感動しました。自分にはまずない行動力だったので、自分も問題だと感じたことについて、少しでも行動できる人になりたいと思います。貴重なお話をありがとうございました。

食品ロス問題は、これまで正直、他人ごとのように感じていましたが、日本のごみ焼却割合が世界的に見てかなり上位であること、つまり地球温暖化の原因の一つであることを知り、早急に取り組むべき問題であるというように考えが変わりました。まずは日々の生活意識のような、自分一人ですぐにできることを始めようと思います。

貴重なお話ありがとうございました。食品ロスという課題はなぜか自分には少し遠い問題のように感じていたのですが、賞味期限の定義や日本国内と海外の食品衛生法比較など、身の回りの生活を考える上でも意識できることだと気付かされました。

貴重なご講演ありがとうございました。ここまで食品ロスの問題が深刻であると知りませんでした。バイト先でも廃棄を持って帰ってはいけないというルールがありました。そのため、たくさんの食品を廃棄していました。その時のもったいないなと感じていましたが、今思えば本当におかしいと思います。今後、いろんな企業でも食品ロスへの取り組みを強化すべきだと思いました。

今回はご講演頂きありがとうございました。今まで当たり前に行っていた行動が社会にとっても悪影響を与えてしまっているかを知りました。今後は食についてしっかり考えながら生活していきたいです。

大変学びの多い講話でした。身近な課題であり、尚かつ、自分の意識によって少しは貢献できると思うので、学んだことを最大限私生活に活かしていきたいです。

大学で SDGs を少し学んでいたこともあって、食品ロスの問題は知っていましたが、世界のごみの処理方法（韓国の生ごみ課金制やスウェーデンのバス）を知る機会はなかったので興味深かったです。そして最初は他国の真似をするところからでも、早く日本も食品ロスに対して国家全体で行動して行ってほしいです。レジ袋が無料だった頃は、ほとんどの人がエコバッグを持ち歩かなかったのに、国が有料化を決めてから多くの人を持ち歩くようになったと思います。そのため、国全体の対策が普及することで、各家庭でも消費できる分だけを購入したり、賞味期限が数日切れただけの食品に対する対応も変わると思います。